



## 平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 クリヤマ株式会社

コード番号 3355 URL <http://www.kuriyama.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 服部 兵衛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長

(氏名) 芦田 敏之

TEL 06-6305-5721

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	8,819	0.6	698	△4.1	740	△6.4	481	4.2
23年12月期第1四半期	8,765	12.2	728	78.6	790	83.3	462	73.5

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 1,151百万円 (39.4%) 23年12月期第1四半期 690百万円 (—)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	44.87	—
23年12月期第1四半期	43.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	25,722	10,753	41.7
23年12月期	24,348	9,753	39.9

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 10,714百万円 23年12月期 9,713百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,900	5.7	1,050	△1.9	1,120	△11.6	690	△26.6	64.24
通期	33,300	5.8	1,880	19.3	2,000	5.8	1,250	△7.5	116.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	11,150,100 株	23年12月期	11,150,100 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	409,008 株	23年12月期	409,008 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	10,741,092 株	23年12月期1Q	10,741,167 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の3ページを参照してください。

なお、平成24年10月1日を中途に会社分割の方式により持株会社体制に移行する予定となっておりますので、平成24年12月期以降の個別業績予想につきましては投資情報としての重要性が乏しいと判断し、記載を省略しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、個人消費、住宅投資等、持ち直しの動きがあり、景気は緩やかに回復を続けました。世界経済においては、欧州の財政金融危機による影響が懸念されるものの、中国やインド等の新興国の内需を中心に拡大しており、米国においても雇用環境改善や個人消費の持ち直しの動きが見受けられ、景気は回復を続けました。

このような経済環境下、当社グループの連結売上高は88億19百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は6億98百万円（前年同期比4.1%減）、経常利益は7億40百万円（前年同期比6.4%減）、四半期純利益は4億81百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### [北米事業]

北米の景気回復により各種ホース（産業用、農業用、飲料用等、多種多様なホースを取扱）の販売は堅調に推移し、売上高は36億69百万円（前年同期比5.3%増）となったものの、原油価格上昇に伴う原材料高の影響を受け、営業利益は3億58百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

#### [産業資材事業]

建機顧客の好調な生産を背景に量産機械用資材の販売が好調な他、プラント用資材の販売も好調に推移しました。これらの結果、売上高は22億47百万円（前年同期比11.6%増）となり、営業利益は3億53百万円（前年同期比37.6%増）となりました。

#### [建設資材事業]

歩道橋や鉄道施設等で使用されるブレイルタイルが好調なものの、商業施設等で使用される「スーパー・マテリアルズ」の販売が減少しました。また、公共施設で使用される道路橋梁用資材・港湾土木用資材の販売も伸び悩みました。この結果、売上高は18億60百万円（前年同期比20.9%減）となり、営業利益は22百万円（前年同期比84.2%減）となりました。

#### [スポーツ施設資材事業]

主要取扱商品である「タラフレックス」（弾性スポーツ床材：国際バレーボール連盟 国際テニス連盟等認証品）、「スーパーX」（全天候型舗装材：国際陸上競技連盟認証品）の販売がそれぞれ好調だったものの、モンドターフ（人工芝：国際サッカー連盟認証品）の販売が伸び悩みました。これらの結果、売上高は5億98百万円（前年同期比3.6%減）となり、営業利益は1億14百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

#### [その他]

中国国内において中国販売子会社の量産機械用資材の販売が増加した他、国内ホテル事業（新大阪駅近隣でビジネスホテルを経営）のインターネット販売が好調な結果、売上高は4億42百万円（前年同期比50.8%増）となり、営業利益は11百万円（前年同期 営業損失10百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5.6%増加し、257億22百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が7億81百万円、商品及び製品が2億80百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、149億68百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が7億62百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10.3%増加し、107億53百万円となりました。これは、主に利益剰余金が3億31百万円、為替換算調整勘定が5億26百万円それぞれ増加したことによるものです。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より1億1百万円減少し、32億90百万円となりました。主な理由は、以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は7億13百万円（前年同期は7億58百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益7億38百万円等が要因であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1億42百万円（前年同期は1億13百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出46百万円等が要因であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は8億24百万円（前年同期は2億45百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出4億24百万円等が要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月17日に発表しました「平成23年12月期 決算短信」の平成24年度業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及びの訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及びの訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,984,538	3,882,940
受取手形及び売掛金	5,832,275	6,613,583
商品及び製品	4,703,388	4,983,480
仕掛品	163,512	205,063
原材料及び貯蔵品	393,497	439,776
その他	636,010	550,850
貸倒引当金	△26,444	△23,242
流動資産合計	15,686,777	16,652,452
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,684,201	2,721,844
その他（純額）	2,688,632	2,758,699
有形固定資産合計	5,372,834	5,480,544
無形固定資産		
のれん	52,083	54,031
その他	215,762	212,709
無形固定資産合計	267,845	266,740
投資その他の資産	3,020,942	3,322,329
固定資産合計	8,661,622	9,069,614
資産合計	24,348,399	25,722,066
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,597,004	6,359,199
短期借入金	3,135,201	2,914,038
1年内返済予定の長期借入金	1,568,674	1,487,806
未払法人税等	129,578	246,921
賞与引当金	2,628	95,253
その他	677,015	671,957
流動負債合計	11,110,101	11,775,176
固定負債		
長期借入金	2,278,830	1,954,478
退職給付引当金	485,707	489,993
役員退職慰労引当金	162,736	180,306
資産除去債務	90,291	90,675
その他	467,688	477,475
固定負債合計	3,485,254	3,192,928
負債合計	14,595,356	14,968,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,716	783,716
資本剰余金	839,940	839,940
利益剰余金	9,993,863	10,325,462
自己株式	△124,280	△124,280
株主資本合計	11,493,239	11,824,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,310	192,517
繰延ヘッジ損益	△550	299
為替換算調整勘定	△1,830,218	△1,303,414
その他の包括利益累計額合計	△1,779,458	△1,110,597
少数株主持分	39,262	39,721
純資産合計	9,753,043	10,753,962
負債純資産合計	24,348,399	25,722,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	8,765,298	8,819,134
売上原価	6,479,020	6,508,152
売上総利益	2,286,278	2,310,982
販売費及び一般管理費	1,557,893	1,612,160
営業利益	728,385	698,821
営業外収益		
受取利息	2,816	6,065
受取配当金	228	1,328
持分法による投資利益	67,512	55,974
保険解約返戻金	24,857	—
その他	14,639	16,336
営業外収益合計	110,054	79,705
営業外費用		
支払利息	25,104	21,812
為替差損	13,571	8,472
その他	9,140	7,836
営業外費用合計	47,815	38,121
経常利益	790,623	740,405
特別利益		
貸倒引当金戻入額	26,150	—
特別利益合計	26,150	—
特別損失		
固定資産売却損	525	426
固定資産処分損	—	1,241
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,500	—
特別損失合計	51,026	1,667
税金等調整前四半期純利益	765,748	738,738
法人税等	303,910	256,304
少数株主損益調整前四半期純利益	461,838	482,433
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△535	458
四半期純利益	462,373	481,975



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	461,838	482,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,765	133,218
繰延ヘッジ損益	1,383	849
為替換算調整勘定	241,111	511,807
持分法適用会社に対する持分相当額	9,895	22,985
その他の包括利益合計	228,625	668,860
四半期包括利益	690,463	1,151,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	690,998	1,150,835
少数株主に係る四半期包括利益	△535	458

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	765,748	738,738
減価償却費	108,889	111,463
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,500	—
のれん償却額	1,034	1,001
持分法による投資損益(△は益)	△67,512	△55,974
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,668	4,285
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26,168	△14,733
受取利息及び受取配当金	△3,044	△7,394
支払利息	25,104	21,812
為替差損益(△は益)	△411	△615
売上債権の増減額(△は増加)	△195,641	△651,982
たな卸資産の増減額(△は増加)	△62,379	△157,540
仕入債務の増減額(△は減少)	273,159	711,298
その他	56,001	34,019
小計	937,949	734,378
利息及び配当金の受取額	73,982	80,693
利息の支払額	△27,613	△18,661
法人税等の支払額	△226,142	△82,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	758,176	713,959
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△105,000	△105,000
定期預金の払戻による収入	105,000	105,000
有形固定資産の取得による支出	△62,319	△46,822
有形固定資産の売却による収入	10,378	9,248
無形固定資産の取得による支出	△5,800	△6,632
投資有価証券の取得による支出	△55,549	△43,753
子会社株式の取得による支出	—	△50,000
その他	242	△4,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,047	△142,196
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	394,743	△261,580
長期借入金の返済による支出	△452,958	△424,382
社債の償還による支出	△70,000	—
配当金の支払額	△114,034	△134,615
その他	△3,725	△3,725
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,974	△824,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	83,553	150,943
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	482,709	△101,597
現金及び現金同等物の期首残高	2,804,613	3,392,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,287,322	3,290,940

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,484,968	2,014,423	2,351,468	621,225	8,472,085	293,213	8,765,298	—	8,765,298
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	425	157,430	—	—	157,856	27,026	184,883	△184,883	—
計	3,485,394	2,171,853	2,351,468	621,225	8,629,942	320,239	8,950,181	△184,883	8,765,298
セグメント 利益又は損失	364,532	256,639	140,035	133,170	894,378	△10,528	883,850	△155,464	728,385

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△155,464千円には、セグメント間取引消去4,906千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△160,371千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,669,870	2,247,859	1,860,641	598,538	8,376,909	442,225	8,819,134	—	8,819,134
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,743	240,142	—	—	243,885	24,333	268,219	△268,219	—
計	3,673,614	2,488,001	1,860,641	598,538	8,620,795	466,558	9,087,354	△268,219	8,819,134
セグメント 利益	358,622	353,040	22,148	114,878	848,690	11,367	860,057	△161,236	698,821

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益の調整額△161,236千円には、セグメント間取引消去1,669千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△162,905千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。